

令和6年12月1日(月)

北海道中札内高等養護学校 校長室より

教育実習生との出会いに感謝

中札内本校と幕別分校両校に、教育実習生が学びにやってきました。中札内本校は、1年ぶりの教育実習でもありました。宿泊する場所の問題で、実習生を送り出すことが難しかった大学でしたが、昨年釧路校の先生方が中札内村に協力をお願いし、今年の実習につながりました。社会の大きな問題となっている教員不に対して、道立も村立も関係なく、「人材育成」という視点で協力をいただいた中札内村に心から感謝です。

実習生の授業はたくさんのことを教えてくれます。そういう意味で、「後進を育てる」という目的だけではなく教育実習生を迎えることは学校にとってとても大きな意味があると思っています。



もち米をいただきました

十勝ワイズメンズクラブの皆様より、もち米の寄贈がありました。後日給食で「枝豆おこわ」にさせていただく予定です。

この日は、生徒会を代表してTさんに受け取ってもらいました。重量感のあるもち米、うれしかったですね。

普段より、本校への応援をいただいている十勝ワイズメンズクラブの皆様ですが、開校当初から生徒の成長を見守っていただいています。今後とも在籍する生徒たちはもちろん、卒業した生徒たちの地域での成長も見守っていただければ幸いです。本当にありがとうございました。



オンラインで学び合う先生たち

学ぶ先生たち、かっこいい

更別農業高校の先生たちと一緒に学ぶ「共に学ぶ会」。先日2回目が行われました。

更別農業高校の先生たちも多く学んでおり、大変うれしいです。学ぼう、とする先生たちは、生徒とのかかわりの中で、「どうして？」

という疑問をもって、何か方法があるのか？と考えているのだと思います。指導がなかなかうまくいかない時、「どうしてかな？」と考える先生たちからは、生徒への愛情があふれているように思います。今後第3回、第4回と続きます。これからもよろしくをお願いします(^▽^)/